

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月24日

事業所名 多機能型事業所 ミルキーウェイ

保護者等数（児童数） 18名 回収数 18名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	6	1	・本人がゆったり過ごす事ができるスペースは確保されていると思う。 ・もう少し広くて明るい教室があればなお良いと思う。 ・身体が小さい内は良いと思うが、成長して大きくなった時にスペースが十分かどうか不安はあります。	静と動のスペースを作っていますが、環境整備が不十分な部分は整理し、それぞれ活動内容に応じてスペースの確保が出来るように努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2	0	専門分野のスタッフがいて相談がしやすい。	基準上、必要な配置は満たしておりますが、子供さんの成長・自立に合わせた職員の配置を行います。又、専門性をより高められる様に努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	7	0	事業所内を隅々まで見たことが無いため分からない。	設備上どうしてもバリアフリーが難しい場所で事故に繋がらない様に、階段にすべり止めや、子供さんの視線の高さにイラストや目印を掲示し視覚的に注意を促したり、段差で一旦腰掛けて移動等、安全に配慮しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	18	0	0	それぞれの項目ごとに分析された計画内容で、子供や保護者のニーズや課題等もきちんと計画を立ててもらっていると思う。	モニタリングやアセスメントを実施した上で個々のニーズや課題を上げ計画書を作成していますが、不十分な点があると考えられるので分析するためのシート等導入等検討し計画作成ができるように努めていきます。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	17	1	0	とても工夫されており、子どもの障害特性を考慮した内容だと思う。	運動面、固定化して子供さん達が飽きてしまう様な事が無いように工夫し、学校や自宅で体験できない専門的視点を取り入れた様々な活動を取り入れていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	10	5	・コロナの為、今は難しいと思う。落ち着いてから活動の機会があればと思う。 ・コロナの為に活動する機会が無いように思う。 ・コロナで今は仕方無いと思う。無理して交流はする必要はないと思う。	コロナ禍にて児童クラブや児童館との交流する機会を設ける事はできませんでした。お互い訪問という形以外での交流の機会が持てる様な内容を検討していきます。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0	変更がある毎にきちんと説明して頂いていると思う。又、支援の内容を前もって説明や相談があると思う。	支援内容に関してはご家族様から要望を汲み取り、子供さんの成長、自立を促すものであるように努めております。また、利用者負担に関しても丁寧に説明を行い必ず同意を得る様に今後も継続してまいります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	0	・毎日の連絡帳へ活動内容等詳細を記入していただき共通理解がしやすいです。 ・送迎時にお話する時間があるので伝達しやすい。	子供さんの状況は連絡帳に記載し、お迎えや送迎の際に口頭でもお伝えをする様にしていますが、十分な状況説明や報告までに時間を要してしまう事がありました。今後は必ず共通理解した上でより良い支援に繋げる事ができる様に努めていきます。

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0	きちんと行われていると思う。困っていたり、次のステップへ進む時等、相談後はきちんと支援してもらっていると思う。	必要に応じて保護者様の面談は実施させて頂いていますが、育児に関する適切な助言ができる様、スタッフ一同、知識の向上を図っていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	11	5	・コロナ禍の為、難しいと思う。コロナの為に活動する機会がない。 ・他の保護者との交流はしたいと思うので、時期が来たら再開してほしい。	コロナ禍にて年に1回開催していた保護者会は開催できていないのですが、保護者同志の情報交換や連携ができる方法を検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2	0	とても迅速かつ適切に対応してもらっていると思う。 事故が生じた場合の説明やその後の対応策等の周知も徹底されていると思う。	苦情があった場合には迅速に事実確認を行い、保護者様へ管理者より説明、謝罪、その後の対策を行っています。また、再発防止に向け、スタッフ間で情報の共有、今後の対策についても周知徹底を行っています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2	0	毎日連絡帳や送迎時の会話の際等、意思疎通や情報の伝達がなされていると思う。	対面やお電話、連絡帳等で情報の伝達を行っておりますが、できていない時があり、毎回確実に伝達できるようにスタッフ同士の情報の伝達を密にし、ご家族とも情報の共有と連携を図り支援に繋げる事ができる様配慮していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	3	0	・きちんとされていると思う。 ・スタッフが急にやめられたり、気づけば退職されている事がある少し不安もあるし、お世話になったので挨拶しておきたかった等思う事がある。	毎月お便りにて活動概要、行事予定のお知らせを行い、自己評価はホームページ上で公表しておりますが、災害時のご利用に関する連絡を速やかにできる様に体制を検討します。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	1	0	十分注意されていると思う。	個人情報の漏洩等無いよう取り扱いに関する周知を行い、取り扱いには十分に配慮しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2	0	内容変更時にきちんと説明して頂き、レジメの配布もあっている ・防犯マニュアルの説明は受けていない。	緊急時対応に関しては、支援に入る前に必ず確認するようにしています。感染症のしおり（必要に応じて内容を見直し改定したもの）をご家族へ配布しています。また、防犯マニュアルについては周知説明します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	7	0	・子どもの状態に合わせての訓練が実施されていると思う。 ・把握できていない。	火災を想定した避難・救出訓練を6か月に1回実施していますが、他の災害発生を想定した訓練も実施していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	0	・とても楽しみにしている。 ・「嫌」という事が増えています。ただ嫌と言っているだけなのか、よく分からない。	色んな事にチャレンジして経験を積み成功体験を重ね、自信に繋げる事ができる様な活動を取り入れ、子供さん達に楽しんで通所していただけるよう努めていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	・とても満足している。 ・いつも急なお願いに対応してもらっている。	子供さんの自立を促すために必要な支援内容の共通理解をした上で統一した支援と課題解決ができる様、何か課題や問題が発生した時にその要因や今後の対応等スピードをもって話し合いを行っています。今後も学校やその他関係機関とも連携を図りながらより満足して頂けるよう励みます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。